

## 令和2年度第1回経営会議概要

- 1 開催日時：令和2年7月2日（木） 9:00～9:15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
(●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問)

### 議題1 令和3年度重点取組について

#### ●山本課長【企画課】（資料1に基づき説明）

重点取組は、県の限られた行政経営資源を優先的に配分する仕組みであり、選定された取組は、「令和3年度三重県経営方針」に位置付ける。事業の構築にあたっては、新規の取組又は既存の取組を改善したもので、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」の施策展開の拠り所である「Society5.0」又は「SDGs」の視点を取り入れることとする。また、第2期「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進の観点から、地方創生推進交付金の活用も検討いただきたい。中長期的な視点を踏まえた種まきとなるような取組も検討し、公共事業については取り扱わないこととする。

テーマについては、「コロナがもたらした『新たな日常』への対応」、「人口減少への対応（地方創生の実現）」、「その他社会経済情勢の変化への対応」の3項目とする。

事業規模は、昨年度同額程度を想定しており、提案の上限は部ごとに1億円、局のある地域連携部は1.5億円、環境生活部、雇用経済部は1.25億円とし、事業費の下限は1百万円とする。

予算編成過程においては、「選定」となったものは、取組の必要性等はあらかじめ議論せず、社会経済情勢の急変等が生じない限り、原則「0」査定とならないこと、「選定しない」となったものは、重点取組としては予算要求できないこととする。

確定次第速やかに提案を募集し、8月11日を締切といたしたい。

#### ☆河口観光局長

観光の復活に向けて令和3年度においても息の長い取組が必要だと考えている。令和3年度重点取組、既存事業に加え、国の交付金事業も来年度使えるように工夫していただければありがたい。

#### ●福永戦略企画部長

国への要望において、引き続き要請していきたい。

#### ☆鈴木知事

指示事項は4点。1点目は、テーマの1つがコロナ関係であるので、事業構築にあたっては、リスクコミュニケーションの一環として、関係者の意見や現場のニーズをよく聞くなど、構築のプロセスも大事にすること。2点目は、今回のテーマは国予算においても重要なテーマとなっているので、今後国から新たに事業募集があった時にも対応できるよう、今年度中に新たに対応すべき取組や令和3年度にスタートする取組など、さまざまなスケジュール感で取組を考えること。3点目は、こういう時だからこそ、特にスマート改革の視点などで、これまでのやり方について変えるべきものがあれば大胆に変えてほしい。啓発取組などでは、発信のツールをしっかりと考えること。4点目は、大胆に変えるべきものは変えつつも、事業内容についてはしっかり精査すること。

以上